

# りんごの樹通信

Special Edition

出張レッスン&お散歩代行ブログ

Ringonoki News

新年ご挨拶 / 周年祭報告

Winter  
January  
2025.01



## information

トリミングルームEPLERよりお知らせ

### 1月おすすめオプション

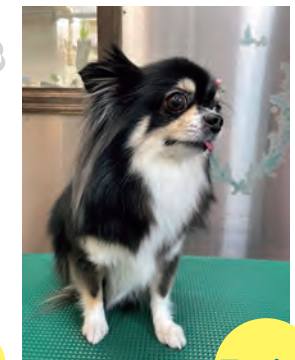
トリートメントバス

トリートメントスプレー

トリートメントには被毛のケアや皮膚の健康を保つ効果があります。  
お風呂が苦手な子やシニアで長いお風呂が難しい子でもトリートメントスプレーを使うことで毛の状態を整え、普段のトリミングよりもフワフワ、サラサラに仕上がります!!  
また、保湿もできる為乾燥肌の子にもおすすめです。



ビフォー



アフター

### りんごの樹動物病院

診察時間 月 火 水 木 金 土 日 祝

午前9時~12時 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 午前10:00~12:00 ○

午後1時~4時 ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○

午後5時~9時 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 午後4:00~7:00 ○

年中無休  
夜9時まで診療  
夜間救急

※緊急の場合は上記にあらず ※お盆、年末年始は日曜日の診療時間に準じます

|           |        |     |            |
|-----------|--------|-----|------------|
| 午前9時~午後7時 | 事前予約可能 | 初診料 | 2,200円(税込) |
|           |        | 再診料 | 1,100円(税込) |
| 午後7時~午後9時 | 来院順診療  | 初診料 | 3,300円(税込) |
|           |        | 再診料 | 2,200円(税込) |

【初診】  
①新規の方  
②新しい病気の方  
③同じ病気で前回受診から3ヶ月以上経っている方  
【再診】  
○同じ病気で前回受診から3ヶ月以内の方

診察受付は診察終了30分前までにお済ませ下さい。

ご予約・ご相談  
(0566) 79-2211

救急・時間外  
(0566) 79-2299

トリミング直通  
(0566) 79-2929

LINE  
のお友達登録はこちら

ホームページ <https://www.2211.co.jp>



## 周年祭報告

- 11月4日に行われたりんごの樹動物病院26周年祭にご参加頂きました皆様、ありがとうございました！
- 今年の周年祭も楽しんで頂けましたでしょうか？
- 今年は天候にも恵まれ、300人以上の方に来て頂きました。
- スタンプラリーや防災など新しい催しにもたくさんの方々に参加していただき感謝しています。今年のメインテーマであった防災コーナーでは体験型や掲示などを行いペットとの防災について知っていただく機会になったかと思えます。ご記入いただいたアンケートでも「ペットとの防災についてあまり今まで調べたことがなかった」という回答のオーナーさまも多かったので今回のイベントで少しでもペットとの防災の意識付けになれば幸いです。
- 今後も災害に対する備蓄や知識を蓄えて行きましょう！
- 来年度も周年祭を行う予定ですのでぜひご参加いただければと思います。
- 今後もりんごの樹動物病院をよろしくお願い致します。



ご存じですか？

LINEでいつもの薬が頼めます

### 常飲しているお薬の場合

- ✓ 専用のオーダーシート
  - ✓ お薬説明の紙
- を写真で送って下さい。

⚠ 担当獣医師からLINE処方許可が出たお薬のみ頼む事が可能です。**ご希望の方は担当の獣医師にご相談下さい。**  
オーダーシート、お薬説明の紙が無い場合は処方出来ない場合があります。

### 予防、駆虫薬(フィラリア、ノミ・ダニ)の場合

- ✓ 診察券番号とペットのお名前
  - ✓ パッケージの写真もしくはお薬の名前
  - ✓ 今の体重
  - ✓ 希望されるお薬の個数
- をメッセージで送って下さい。

⚠ 飲み忘れや投与に間隔が開いている場合はお電話して下さい。

LINEでの処方**フィラリア、ノミダニの場合1-2日、常飲のお薬は3-4日程度**お時間をいただきます。



## 新年ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願い致します。

昨年はいろいろな事がありました。病院開院 25 周年記念事業として、待合カフェ・レストランの建設と、南海トラフ巨大地震対策のためのキャンプ場の建設を行いました。

今までのトリミング室が手狭になった事もあり、もともと病院裏にトリミング室を新設しようと考えた事が発端になります。その後コロナ禍になり、待合室の使用を中止し、皆様に車内でお待ちいただくことにご協力頂きました。コロナ禍が明け、第二待合室は使用再開したものの、まだ感染のリスクがある中で部屋が狭いというお声を多く頂きました。そこで、トリミング施設だけでなく待合室も作ろうということになりました。診察の待ち時間が長くなる事があり、その間にもできるだけ快適に過ごして頂くにはカフェの機能も持たせた方がいいだろう、カフェにするのであれば病院スタッフや、皆様に食事を楽しんでもらえたらより良いじゃないかと考えました。

また、レストラン横にキャンプ場を作ろうと計画しました。もともと私がキャンプ好きだったこともあり、学生時代からキャンプを趣味にしてみました。そんな中、ふと思ったのが災害時の避難に関しての動物たちの扱いについてです。

災害時、人間は避難所がありますが、動物たちは入る事ができません。東北大震災や能登の地震でも散々ニュースに流れましたが、動物たちと一緒に飼い主さんたちが車中泊をするなど、大変苦労されている事がわかりました。

災害時に全ての動物たちを自前のキャンプ場で受け入れるわけには当然いきません。しかし、災害に見舞われた時の予行演習を行い、実際に体験してみる、そして何が必要なのか実際に準備してみる事の手助けはできるのではないかと考えました。南海トラフ巨大地震が起きたならば、おそらく公共的な助けはしばらく期待できないと考えられます。通常の災害であれば3日ほど頑張れば救助が期待できますが、広域で災害が起きればまずは大都市から救助活動が始まるでしょう。私たちが暮らす碧海地区は田舎で、おそらく救助活動は後回しになるのではないのでしょうか。その時に慌てても仕方ありません。実際に野外生活を体験する場、体験して何が困るのか、どうしたらいいのか、を考える場として、野外生活体験場としてキャンプ場をオープンすることとしました。

次に行動したのは、名古屋市栄地区に開業したりんごの樹動物病院の分院となるワンルーク動物病院です。りんごの樹動物病院は一次診療動物病院でありながら、様々な疾患や疾病に対応できるよう様々な設備を整え、診療技術を高めて参りました。

今回、栄地区で動物病院を運営したいと言うお声を頂き、微力ながら栄地区の皆様にもりんごの樹の動物医療を提供できないかと考えました。西三河地区で十分な医療を提供できている、と断言できませんが、協力を要請いただき、私たちの考えに根差した動物医療を提供できる場が少しでも増えるのであれば、西三河地区だけでなく栄地区の皆様方にも喜んでいただけるのではないかと、と次のステップとして進むこととしました。

今まで以上に多くスタッフを集め、私の理想とする、人と動物たち、そして子供達が少しでも安心して暮らせる社会を創るために、甚だ微力ではありますが少しでも社会のお役に立てるよう今年も尽力して参ります。皆様の応援を糧にして頑張っていきますので、どうぞ今年もりんごの樹動物病院&ワンルーク動物病院をよろしくお願い致します。

りんごの樹動物病院 院長 近藤 元紀